



## 2019年年末手当の取組シリーズ③

# 第2四半期決算は単体・連結とも増収増益!!

10月28日、JR東日本会社は、2019年度四半期決算概要を発表しました。単体決算では、営業収入・運輸収入が、連結決算では営業収益が8期連続の増収となり、第2四半期としてはいずれも過去最高となりました。単体の四半期純利益と連結決算の全ての利益が過去最高となりました。



○2019年度第2四半期決算 損益計算書

(単体決算/単位:億円)

		第2四半期累計(4月1日~9月30日)				
		2017年度 実績 A	2018年度 実績 B	2019年度 実績 C	増減	
					金額 C-B	% C/B×100
単体	営業収益	10,560	10,632	10,766	133	101.3
	うち運輸収入	9,317	9,374	9,488	114	101.2
	営業利益	2,551	2,482	2,491	8	100.3
	経常利益	2,389	2,317	2,364	46	102.0
	四半期(当期)純利益	1,684	1,652	1,710	58	103.6
連結	営業収益	14,648	14,869	15,188	319	102.1
	営業利益	2,923	2,922	2,965	43	101.5
	経常利益	2,656	2,664	2,719	54	102.1
	親会社株式に帰属する 四半期(当期)純利益	1,785	1,789	1,885	96	105.4

## 10月28日年末手当要求を提出！基準内賃金の3.4ヶ月分！

消費税増税前の駆け込み需要もありましたが、日々の業務を通じお客さまに「質の高いサービス」を提供するとともに「変革2027」を踏まえた新たな諸施策を担ってきた成果と言えます。台風15号及び台風19号によって当社エリアも甚大な被害を受けましたが、社会インフラを担う私たちは労使一丸となって復旧・復興に向け力を合わせてこの難局を乗り越えるべく取り組む決意です。

東日本ユニオンは、経営側に年末手当に関する申し入れを下記のとおり行いました。

1. 2019年度年末手当は「基準内賃金の3.4ヶ月分」とし、12月13日までに支払うこと。
2. 55歳以上の社員(昭和39年4月1日以前生まれ)に、一律5万円の加算をすること。
3. グリーンスタッフの精勤手当に、一律5万円の加算をすること。

**年末手当に関する申し入れ第一回交渉 11月1日(金)11:30~**